

平成30年度 鹿児島医療センター主催

「患者の意向を尊重した意思決定のための相談員研修会」 開催の御案内

人生の最終段階における医療については、医療従事者からの適切な情報の提供と説明がなされた上で、患者が医療従事者と話し合いを行い、患者本人による決定を基本として、進めることが重要とされ、平成19年に「人生の最終段階における医療の決定プロセスに関するガイドライン」が策定され、周知が図られていますが、その医療従事者における認知は十分でなく、人生の最終段階における医療に係るより充実した体制の整備が求められております。厚生労働省は、平成28、29年度に引き続き、平成30年度「人生の最終段階における医療体制整備事業」を神戸大学医学部に委託し、同大学では、平成30年3月改訂された「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」に基づいた意思決定支援教育プログラム（E-FIELD: Education For Implementing End-of-Life Discussion）を開発され、全国で研修会を開催されている状況です。

鹿児島県内においても、過去に同事業による研修会が1回、鹿児島大学主催による研修会が1回開催されております。今後、県内の多くの医療従事者に同研修会を受けていただき、患者の意向を尊重した意思決定のための相談体制が整っていくことが必要かと考え、今回、神戸大学の後援（申請中）をいただき、鹿児島医療センター主催で上記プログラム（E-FIELD）に沿った研修会を企画しました。

別紙、開催要項をご覧ください、申込み頂きますようお願い致します。

平成30年11月

国立病院機構 鹿児島医療センター
担当； 統括診療部長 松崎 勉

平成30年度 鹿児島医療センター主催
「患者の意向を尊重した意思決定のための相談員研修会」

【開催要項】

研修名；患者の意向を尊重した意思決定のための相談員研修会

開催日時；平成31年1月20日（日） 8:30～18:30

開催場所；鹿児島医療センター 大会議室

（鹿児島市城山町8-1 電話；099-223-1151）

募集人員；約15施設、50名程度

募集期間；平成30年11月10日～平成30年12月10日

参加費；無料（交通の手配、昼食は各自で準備をお願いします）

主催；独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター

共催；博愛会相良病院

後援；神戸大学病院、鹿児島県（申請中）、鹿児島県医師会（申請中）

鹿児島大学病院、鹿児島市医師会在宅医会

【参加資格】

以下の条件を満たす医療機関等の従事者（必ず施設単位で応募すること）

1. 各医療機関等において、人生の最終段階における医療・ケアに関する意思決定に携わっている医師を含む多職種チーム（2名以上4名以下であること）で参加できること
2. 上記の医療従事者は、原則として、研修会受講時点において、人生の最終段階における医療・ケアに携わる医療従事者としての経験が3年以上であり、かつ研修終了後も引き続き、当該医療・ケアに携わる予定であるものであること。

※各医療機関とは、診療所・訪問看護ステーション・介護老人福祉施設等が連携し、多職種チームとして参加することが可能です。その際は代表者の所属施設を施設名としてお申し込みください。